

あなたの街の

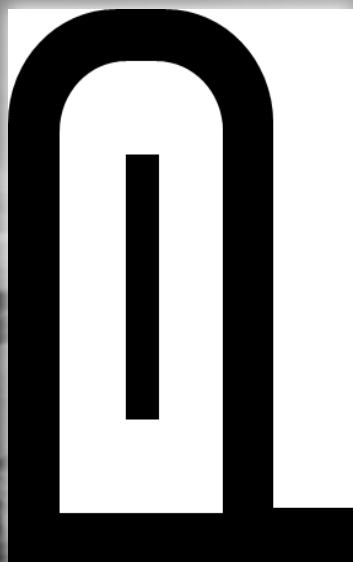
自然災害伝承碑

を

地図へ載せてみませんか？



新たな地図記号
『自然災害伝承碑』



自然災害の被災地の中には、昔の被害を今に伝える石碑がある。それは、後世に二度と同じ思いをさせまいと残した、先人たちのメッセージ。

この石碑を地図記号として地図化する等、市区町村と連携して災害教訓をわかり易く世の中に伝え、広げるための取組を行っています。



自然災害伝承碑紹介サイト

※自然災害伝承碑とは、過去に起きた自然災害の規模や被害の情報を伝える石碑やモニュメントです。
※地図への掲載は、市町村からの申請が必要です。情報をお寄せください。

自然災害伝承碑

出典:大阪府警察



地形等により受けやすい災害がある
災害は同様の場所で再び発生



地理院地図
表示アイコン



地理院地図 (自然災害伝承碑を表示)



地図記号



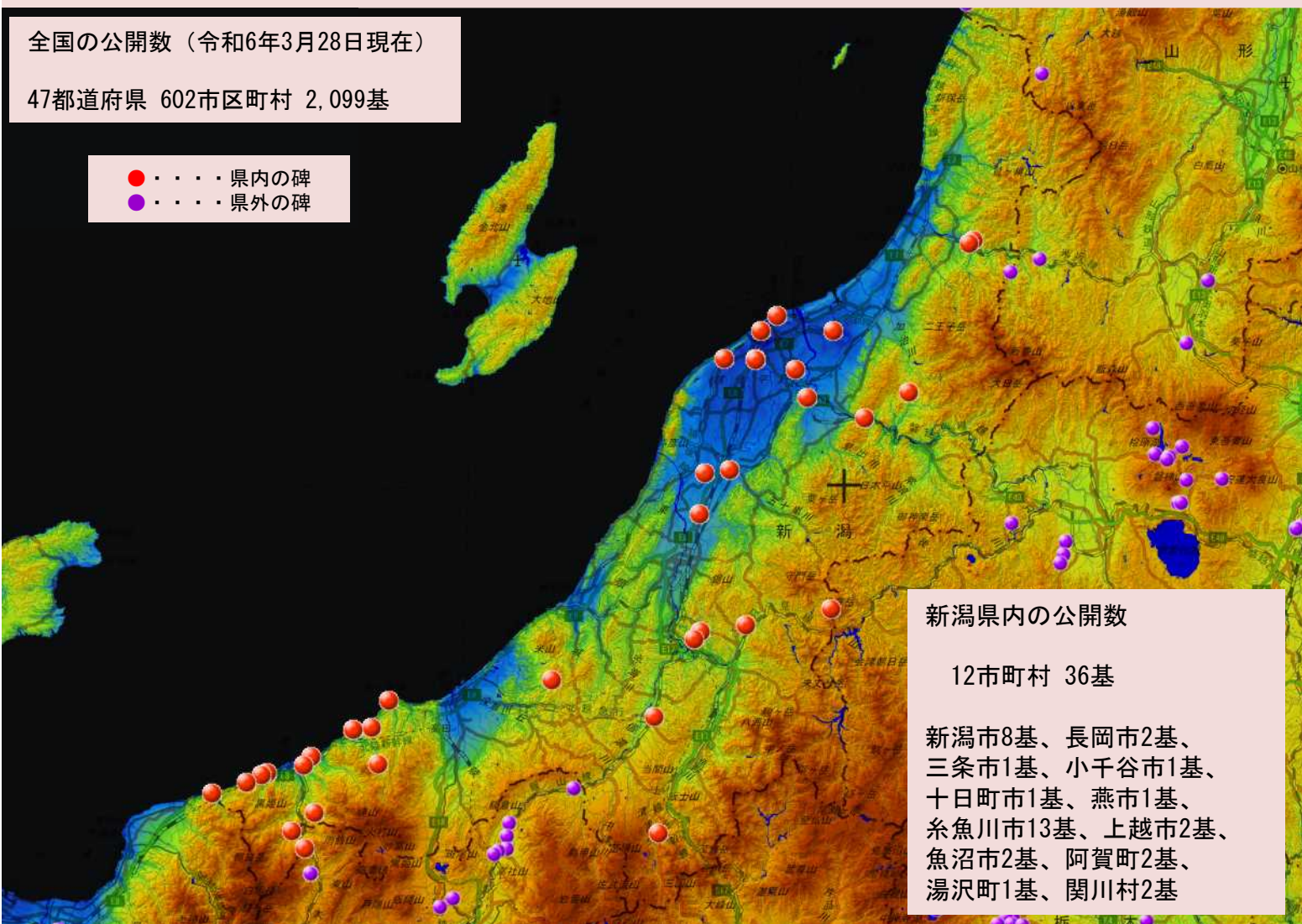
※以前は、概念的に記念碑 [〇] (ある出来事や人の功績などを記念して建てられた碑やモニュメント) に含まれていました。

自然災害伝承碑の分布

全国の公開数（令和6年3月28日現在）

47都道府県 602市区町村 2,099基

- ・・・県内の碑
- ・・・県外の碑



新潟県内の公開数

12市町村 36基

新潟市8基、長岡市2基、
三条市1基、小千谷市1基、
十日町市1基、燕市1基、
糸魚川市13基、上越市2基、
魚沼市2基、阿賀町2基、
湯沢町1基、関川村2基

「自然災害伝承碑」の代表事例

新潟県中越大震災震央標柱 地震（新潟県長岡市）

横田切れ水位標 洪水（新潟県新潟市）

新潟県中越大震災震央標柱	
概要	新潟県中越大震災震央標柱
碑名	新潟県中越大震災震央標柱
災害名	平成16年(2004年)新潟県中越地震(2004年10月23日)
災害種別	地震
建立年	2005
所在地	新潟県長岡市川口武道窪
伝承内容	平成16年(2004)10月23日、最大震度7の地震が発生。震央は、武道窪地内の田んぼの真ん中。平成17年に震央地に建てられた木の標柱が風化し始めたので、平成19年に恒久的なモニュメントを新たに設置し、平成30年に現在の位置へ移設。
制限事項	
ID:	15202-001




横田切れ水位標	
概要	横田切れ水位標
碑名	横田切れ水位標
災害名	横田切れ(1896年7月22日)
災害種別	洪水
建立年	2008
所在地	新潟県新潟市西区横尾202(宝光院)
伝承内容	明治29年(1896)7月22日、大雨により信濃川が氾濫し、旧横田村など数か所で堤防が決壊、西蒲原全域から新潟市にかけての一带は3か月も泥海と化した。多くの家屋や人命が失われ、人々は「ヒエカエ」をすすり、雑草を食べて飢えをしのいだと書かれている。宝光院には、当時の湛水していた水面の痕跡が残っており、この水位標にはその水位を表示してある。
制限事項	
ID:	15100-008